

令和3年度 岐阜市障害者総合支援協議会 第5回専門部会 議事要旨

日 時 令和3年12月7日(火) 15:30~17:00

場 所 オンライン (Zoom)

出席者	障害者支援施設	3名
	精神科病院	3名
	一般・特定相談支援事業所	23名
	基幹相談支援サテライト	4名
	地域保健課	1名 ほか
		(合計 35名)

○検討テーマ…地域移行支援について

岐阜市における地域移行支援の利用を推進するため、地域移行支援の利用・実施状況や課題等について協議することを目的として実施。

1. はじめに

- ・岐阜市障害者総合支援協議会の概要
- ・第5回専門部会の趣旨や流れについて

2. 地域移行支援について(概要説明)(資料1)

3. 岐阜市地域移行支援に関するアンケートについて

- ・障害者支援施設、精神科病院、一般・特定相談支援事業所を対象とした地域移行支援に関するアンケート実施について(資料2-1)
- ・地域移行支援に関するアンケートの結果報告(資料2-2)

4. 意見交流(グループワーク)

地域移行支援について現状と課題を踏まえ、地域移行支援を推進するための工夫や方策について意見交換を行う。

<意見>

- ・地域移行支援が盛んに行われている自治体もあることから、意識や工夫次第で地域移行支援を推進することはできるのではないかな。
- ・地域移行の支援をしたことがなく、経験不足から実施を躊躇する相談支援事業所もみられるが、必要に応じて関係機関の支援を受けながら、経験を積んでいく必要がある。
- ・障害者支援施設の入所者や精神科病院の入院患者の自由は少ないと思われ、対象者の権利擁護の視点を持って支援することも必要と思われる。
- ・地域移行支援を利用せず、障害者支援施設や精神科病院から地域へ移行した事例もある。地域移行支援の啓発をしていくことで、制度利用に繋がると良いのではないかな。
- ・相談支援専門員と精神科病院のワーカーが、対象者の入院中から連携できると良い。

- ・地域移行支援を利用することにより、対象者は入院中から地域移行後の支援者との関係を作ることができることは利点だと思う。

5. まとめ

- ・地域移行支援の制度概要、意義等について確認した。
- ・各関係機関が日頃から連携し情報共有しておくことで、地域移行支援を必要とする対象者の把握やスムーズな支援につながると思われる。
- ・地域移行支援を積極的に実施していくことにより、制度の周知や支援者のスキルアップにつながると思われる。

6. 当日アンケートの結果

①本日の専門部会について

良かった	…	46	. 7%
概ねよかった	…	46	. 7%
普通	…	6	. 6%
あまり良くなかった	…	0	. 0%
良くなかった	…	0	. 0%

②本日の専門部会について（複数選択可）

地域移行支援について理解が深められた	…	66	. 7%
岐阜市における地域移行支援の実情について理解が深められた	…	80	. 0%
地域移行支援について必要性を感じた	…	13	. 3%
地域移行支援について対応を考える機会となった	…	61	. 1%

③今後、地域移行支援の利用・実施は可能か

できる	…	6	. 7%
条件が整えばできる	…	93	. 3%
できない	…	0	. 0%

→「条件が整えばできる」について、どのような取り組みができそうか。

- ・支援者自身のスキルアップに努める。
- ・地域移行支援の利点や必要性について周知する。
- ・相談支援専門員を増員する。
- ・本人や家族の意向を確認する。
- ・制度を実施する場合、一般相談支援事業の指定を受ける。

④本日の専門部会について、ご意見があればお聞かせください（自由記述）

- ・相談支援専門員を対象とする学習会（第2回）の内容と併せて、地域移行支援への理解が深まった。
- ・一般相談支援の指定事業所と連携して制度を利用していく選択肢が増えた。
- ・専門部会の機会は、関係機関の連携体制を構築する一助となると思う。

- ・地域移行支援を利用することで、精神科病院の PSW の負担軽減や、患者が入院中から地域の支援者と関わるができるメリットにつながると感じた。
- ・地域移行後の支援環境を整えておくことで、退院や退所を前向きに考えられる人もいると思う。
- ・グループワークでは、より多くの精神科病院や障害者支援施設の意見が聞けると良かった。
- ・地域の受け入れ態勢として、住居の確保や、地域住民の理解を得ることが必要だと感じた。
- ・地域移行支援に関して岐阜市の実情を知る機会となって良かった。